

Declaration and Power of Attorney for Patent Application

特許出願宣言海及び委任状

Japanese Language Declaration

日本語宣言書

dは、以下に記名された発明者として、ここに下記の通り宜言する:	As a below named inventor, I hereby declare that:
私の住所、朝便の宛先そして国籍は、私の氏名の後に記載された道) である。	My residence, post office address, and citizenship are as stated next to my name.
下記の名称の発明について、気許請求範囲に記載され、且つ特許が 求められている最明主題に関して、私は、最初、最先且つ唯一の楚明 信である(唯一の氏名が記載されている場合)か、敗いは最初、最先 且った同元明者である(世数の氏名が記載されている場合)と信じて いる。	I believe I am the original, first and sole inventor (if only one name is listed below) or an original, first and joint inventor (if plural names are listed below) of the subject matter which is claimed and for which a patent is sought on the invention entitled
上記発明の明細質はここに激付されているが、下記の値がチェック されている場合は、この限りでない:	Interlabial Product Having Form For Finger Securement, and Individual Package the specification of which is attached hereto unless the following box is checked:
の日に出類され、 この出版の米国出版番号またはPCT国際出版番号は、 であり、且つ の日に補正された出版(該当する場合)	was filed on November 10, 2003 as United States Application Number or PCT International Application Number and was amended on (if applicable).
社は、上記の値比異によって潜止された、特許請求範囲を含む上記 ガ細嚢を検討し、且つ内容を理解していることをここに表明する。	I hereby state that I have reviewed and understand the contents of the above identified specification, including the claims, as amended by any amendment referred to above.
私は、連邦規則法典第37編規則1.56に定義されている、特許 生について重要な情報を関示する義務があることを認める。	I acknowledge the duty to disclose information which is material to patentability as defined in Title 37, Code of Federal Regulations, Section 1.56.

Under the Paperwork Reduction Act of 1995, no persons are required to respond to a collection of information unless it contains a valid OMB control number.

Japanese Language Declaration (日本語宜言書)

委任状: 私は本出版を審査する手続を行い、且つ米国特許商級庁と の主ての業務を遂行するために、記名された発明者として。下記の弁 護士及びノネたは弁理士を任命する。 (氏名及び登録器号を記載する POWER OF ATTORNEY: As a named inventor, I hereby appoint the following attorney(s) and/or agent(s) to prosecute this application and transact all business in the Patent and Trademark Office connected therewith: (list name and registration number).

Practitioners associated with Customer Number 07278 including:

Paul F. Fehlner, Ph.D., 35,135; Paul Fields, 20,298; Melvin C. Garner, 26,272; Adda C. Gogoris, 29,714; Marc S. Gross, 19,614; David Leason, 36,195; Joseph B. Lerch, 26,936; Bert J. Lewen, 19,407; Scott G. Lindvall, 40,325; S. Peter Ludwig, 25,351; Joseph R. Robinson, 33,448; Robert Schaffer, 31,194; Peter C. Schechter, 31,662; Henry Sternberg, 22,408; Robert C. Sullivan, Jr., 30,499; Michael J. Sweedler, 19,937; and Pierre R. Yanney, 35,418

Send Correspondence to: 書類选付先 DARBY & DARBY P.C. DARBY & DARBY P.C. P.O. Box 5257 P.O. Box 5257 New York, New York 10150-5257 New York, New York 10150-5257 Direct Telephone Calls to: (name and telephone number) 直通電話連絡先:(氏名及び電話番号)

Paul Fields (212) 527-7740

唯一または第一発明者氏名		Full name of sole or first inventor Satoshi MIZUTANI
発明者の署名	日付	Inventor's signature Date 11/12/2003
位 所		Residence Kagawa, Japan
以 籍		Citizenship
郵便の発光		Post Office Address c/o Technical Center, Uni-Charm Corporation, 1531-7, Takasuka, Wadahama, Toyohama-cho, Mitoyo-gun, Kagawa 769-1602 Japan

第二共同税明者がいる場合、その氏名	Full name of second joint inventor, if any
第二共同発明者の署名 日付	Second inventor's signature Date
位 所	Residence
区籍	Citizenship
郵便の宛先	Post Office Address
	·

(第三以下の共同発明者についても同様に配載し、署名を すること)

(Supply similar information and signature for third and subsequent ioint inventors.)



Under the Paperwork Reduction Act of 1999, no			
	Japanese Language		
	(日本語宜)	音響)	
私は、ここに、以下に記載した外国での特殊と 出職、或いは米国以外の少なくとも一個を開定し 5編第365条(a)によるPC丁園原出版につい (d)項又は第365条(a)項に基づいて優先施 優先担を主品する本出版の出版日よりも前の出 特許出版または疑問者狂の出版、吸いはPC丁しいかなる出版も、下記の枠内をチェックすること	している米国法典第3 で、同第1 1 9 条 (a) 主張するたともに、 飯日を存する外国での 顕微出版については、	I hereby claim foreign priority under Title 35, United State Section 119(a)-(d) or 365(b) of any foreign application patent or inventor's certificate, or 365 (a) of any PCT Intern application which designated at least one country other the United States listed below and have also identified belochecking the box, any foreign application for patent, or invectificate, or PCT International application having a filing before that of the application for which priority is claimed.	national han the ow, by ventor's
		Priority Not C	
Prior Foreign Application(s)	•	接免数 专	揺なし
外国での先行出版			
	Japan	22 May 2001	
2001-152403	(Country)	(Day/Month/Year Filed)	
(Number) (名学)	(風名)	(角観日/月/年)	
र व्याप		25 December 2001	
2001-391647	Japan	25 December 2001 (Day/Month/Year Filed)	
(Number)	(Country)	(出版日ノ月ノ年)	
(書号)	(#6/		
(Number)	(Country)	(Day/Month/Year Filed) (出版日イティ年)	
(酒等)	(風名)	(四畝日とカアサ)	
私は、ここに、下記のいかなる米国仮特許出 国法典第35期119条(e)項の利益を主張す	騒だついても、その米 る。	I hereby claim the benefit under Title 35, United State Section 119(e) of any United States provisional applicated below.	s Code, cation(s)
(Application No.)	(Filing Date)		
(州崩署号)	(出版日)		
私は、ここに、下記のいかなる米国出版に 実第35編第120条に基づくも、を主張する。また、本ののでは、本ののでは を主張する。また、本田原の名称でのでのでは、 35編第112条第1段に規定されていない。 PCT国際出版に規定されていない。 PCT国際出版に規定は、 PCT国際出版に対応して、 企業のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	又米医を指定するいか 15 元条 (c) に 基づく利益 16 の主題が、米国氏政策 免行するの気では いては、その気では いては、その気で中に入手 15 6 に定義された行計	I hereby claim the benefit under Title 35, United State Section 120 of any United States application(s), or 365(c PCT International application designating the United State below and, insofar as the subject matter of each of the c this application is not disclosed in the prior United States International application in the manner provided by paragraph of Title 35, United States Code Section acknowledge the duty to disclose information which is may patentability as defined in Title 37, Code of Federal Reg Section 1.56 which became available between the filing the prior application and the national or PCT Internation date of this application.	es, listed claims of s or PCT the first 112, li aterial to gulations g date of
PCT/JP02/04899	21 May 2002	Pending	
(Application No.)	(Filing Date)	(Status Patented, Pending, Abandoned)	-
(出題書号)	(出版日)	(項別:特許許可、係属中、放案)	
(A. P. J. Wa)	(Filing Date)	(Status Patented, Pending, Abandoned)	-

私は、ここに表明された私自身の知識に係わる雄逆が真実すあり、 且つ積級と信ずることに基づく種達が、真実であると信じられること を買るし、さらに、故意に虚偽の難述などを行った場合は、米国海 第18期第1001条に基づる、耐金または拘禁、若しくはその両 により到到され、またそのような故意による虚偽の種述は、本出類ま たはそれに対して発行されるいかなる対許も、その有効性に問題が生 ずることを理解した上で種迷が行われたことを、ここに宣言する。

(Application No.)

(长期間分)

I hereby declare that all statements made herein of my own knowledge are true and that all statements made on information and belief are believed to be true; and further that these statements were made with the knowledge that willful false statements and the like so made are punishable by fine or imprisonment, or both, under Section 1001 of Title 18 of the United States Code and that such willful false statements may jeopardize the validity of the application or any patent issued thereon.

(項記:特許許可、係屬中、放案)

(Filing Date)

(出竄日)